



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題	「とにかくやろう一成せば成る」
アジア会長主題	「とにかくやろう一成せば成る」
西日本区理事主題	「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
中部部長主題	「先ず、一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」
クラブ会長主題	「親睦・自己研鑽・そして奉仕」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2011年7月号

— <今月の聖句> —

神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということ、わたしたちは知っています。

ローマの信徒への手紙 8章 28節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2011年7月例会ご案内

◎第一例会 (キックオフミーティング)

と き : 7月2日(土)・3日(日)

と ころ : かんぼの宿 彦根

第一会議 : 2日 17:00~

決算報告 その他

midnight meeting: 20:30~

第二会議 : 3日 09:00~

新年度方針

新年度クラブ役員承認

新年度予算

年間行事日程

クラブ会則の承認

その他

ドライバー : 服部君・早川君・高田君

◎第二例会

と き : 7月26日(火)

と ころ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00~

◎地震被災地支援募金

と き : 7月11日(月) 17:00~

集合場所 : 名古屋中央教会前

募金場所 : 名古屋三越周辺等

◎日和田キャンプ場ワークキャンプ

と き : 7月23日(土) 24日(日)

場 所 : 日和田キャンプ場

6月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(6月)	
在 席 者	17名	第 1 例 会	11名	当 月・切 手		ニコ BOX ノート		
例会出席者	11名	第 2 例 会	7名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	64.7%	そ の 他	5名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

「親睦、自己研鑽、そして奉仕」



服部庄三
今回2度目のクラブ会長を務めることになりました。3月に出席した西日本区の次期会長研修会において、大野元理事が講義の中で、「クラブ活動ではまずメンバー同士の親睦が第一。その仲間とのふれあいの中で、互いに刺激しあい高めあ

いながら自己研鑽をする。そういった人たちの質の高い奉仕が良いクラブを作る」と言われました。この言葉は自分自身も「ワイズとは自分にとって何か」を考えていた時に漠然と思っていたことと一致していたので、私の今年度の会長主題としてすっかり拝借することになりました。チャーター時日本で一番平均年齢が若かったクラブも私で第20代目。そろそろ次世代のことを考える時期に来ています。もともとリーダー出身者も多く、クラブの和を保つ秘訣が身についた人たちがそろっています。でも仲が良すぎるのも、外から見れば中に入れない壁となるかもしれません。メンバー増強にはそんなことも注意しなければ、と思います。今年から若い人も入会しやすいように、クラブ会費も年齢差を設けました。この事も増強につながればよいと思います。新しい風を入れ、新しい繋がりの中でまた自己研鑽を重ね、YMCAを軸とした奉仕に力を注いでいきたいと考えています。そして今年の主題である「親睦、自己研鑽、そして奉仕」がクラブの発展に繋がることを望んでいます。



※ 坂倉直前会長との会長バッジ交換式は、入院先の名古屋市立大学病院にて執り行われました。坂倉直前会長は経過も良好で退院も間近とのこと。お見舞いに行くなら今のうちですよ。(荒川)



日時:2011年6月4日(土)

場所:名古屋YMCA

出席者:荒川、坂口、坂本、信田、下村、高田、服部
早川

ゲスト:瀬瀬さん、成瀬次期西日本区理事、平野次期西日本区書記

坂口功祐

例会は坂倉会長が闘病中にて入院の為、次期会長服部君の開会点鐘より始まりました。食事後、この後のワイズ活動確認とYMCAからの報告を行い卓話へと進みました。

今回の卓話は、名古屋YMCAスタッフの遠藤さんに4月中旬東日本大震災支援活動の報告をお願いしました。遠藤さんは仙台出身で、ご家族の方も被災され当初連絡も取れない状態だったそうです。4月に入り被災地もライフラインが確保できて復興支援が始まり、志願されて行かれたそうです。現地の映像を見ながら悲惨な状況が刻々と変化しており、被災地が必要としている物も変化しており、ボランティアの受け入れや仕事の割り振りも大変な仕事であると感じられました。



次期西区理事・書記の表敬訪問

お話が終わり多くの質問が出ましたが、結局我々の今出来る事は、後方支援として募金活動等の活動であるとまとまりました。今回は大変貴重なお話をさせていただきありがとうございました。スタッフとしての遠藤さんともより親密な関係を出来たと思います。

さてその後入院中の坂倉会長とスカイプにて参加してもらおうと準備していましたが、機械の調子悪く音声のみの参加となりました。次回こそお願いいたします。



ゲストの瀬瀬さん

また、ゲスト瀬瀬さんに参加していただきました。このような活動に興味を持って頂き是非回数を重ね当クラブへ入会して頂けますようよろしくお願いいたします。次回は次期に入り恒例の一泊例会を「かんぽの宿彦根」にて行います。服部会長の新体制でキックオフであります。



遠藤さんありがとう

第二例会報告

日時:2011年6月24日(金)19:00～

場所:名古屋YMCA

出席者:荒川、佐藤、坂本、下村、高田、坂野、松原、早川、三井、服部、吉田

議事事項

1. 長谷川次期中部部長、八木ワイズ・橋爪ワイズによる次期中部部会アピール
開催日時:8月28日
開催場所:名鉄グランドホテル
申し込み:各クラブで取りまとめる。
2. 7月第一例会(一泊例会)の確認
開催日時:7月2日～3日 午後5時現地集合
開催場所:かんぽの宿彦根
3. 次期クラブ役員・担当委員の確認
4. 次期例会の変更案 7月第一例会で検討

(案) 第一例会 第二火曜日

第二例会 第三火曜日 or 第四火曜日

5. 日和田キャンプ場 開設ワーク

申し込み期限 7月9日迄 費用1500円

6. クリスマスキャロル懇親会コンサート機材搬入のお手伝い要請

第14回西日本区大会



日時:2011年6月11日(土)、12日(日)

場所:ウェスティン都ホテル京都

出席者:荒川、下村、早川、服部、吉田

ゲスト:荒川メ、服部メ、吉田メ

第14回西日本区大会 京都

吉田一誠

今年で14回目を迎える西日本区大会が京都で開かれ、7年ぶりに参加しました14回ということは、グランパスクラブがホストクラブとして行った第50回日本区大会(最後の統一日本区の大会1997年6月)から十四年、日本区が東西に分かれて14年ということになります。

私にとっては最後の日本区理事(42代'96年-97年)をやらせていただいたときから数えると15年という節目の年にもなり、月日の過ぎるのをしみじみと思い返す機会となりました。



服部会長のバナーセレモニー

七年ぶりのワイズの大会参加は私の喪失？したワイズの記憶をよみがえらせてくれた私にとってはハリハリ？のような旅でした。正直なところ、最後の統一日本区大会 97年6月で理事としても任期を終えてからは、仕事にかまけてワイズのことを考えるのは二の次というような生活でした。その挙句98年10月に英国に赴任したためワイズからの足はさらに遠きました。今にして思えば、燃え立つ想いをぶつけてやってきたワイズやYMCAの活動に、役割を終えた途端、燃えつき症候群？にかかってしまったような気がします。



今回の旅で同行の皆さんに大変お世話になりました。行列して食べたネギうどんの九条ネギの味、最高！錦小路市場の賑わいとおいしい食材の数々くやはり京都はすばらしい！ ドライバーの服部メント、グルメコーディネーターの服部、荒川メネットに特別に感謝！



着席でのディナーパーティー



理事引継ぎ式

今回参加して15年前にともに熱く思いを語り合った、いろんな人にお目にかかることができました。昨年末で完全退職、仕事をやめた自分の心境の変化も手伝って、うれしく懐かしく、やはり持つべきものはよき友！酒を組み交わしながら改めて当時の篤き思いが胸に迫り思わず目頭が熱くなりました。今の自分があるのも皆さんのお陰であることを改めて感じ、今までの恩義を忘れていたことに恥ずかしい思いがしました。

意外といっちは叱られますが、東西に分かれて以来人数は増えていないものかなりの入れ代わりがあり勢力を保っていることに少し驚きました。不勉強でしたので国際会長、書記、アジア会長とすべて日本勢で占められていることを大会プログラムを見て知りました。

グローバル化という荒波にもまれる今の世の中で、今こそ日本人力！を世界で発揮することが内外ともに望まれているように思っていますが、ワイズの世界でそれが実現していることに大なる感銘を受けました。未曾有の災害により今後の日本の行方が混沌とする中、いまや日本の中だけで方向を見つけていくことは不可能です。世界に開かれた窓としてYMCAやワイズの活動は改めて見直される時期かもしれません。それにはもっと自らが情報の発信源となり活動をする必要があります。改めてワイズの将来の可能性を感じさせられた大会でした。(個人的な感想ばかりですみません。)



最優秀ワイズメン賞は大阪なかのしまクラブの今井さん



とつかクラブ安田さんとミニDBC交流会

2010-2011 中部役員引継ぎ式



下村明子

去る2月19日に栄の居酒屋にて新旧役員引継ぎ式が行われ、金沢クラブの澁谷現中部部長から名古屋東海クラブの長谷川新中部部長への引継ぎが無事終わりました。私自身も四日市クラブ若松ワイズへEMC事業主査の引継ぎを行ないました。現役員のみならず、一年間おつかれさまでした。新役員のみならず、7月よりどうぞよろしく願いいたします。長谷川部長の期はどんな一年になるのか、名古屋クラブの成瀬理事期に向けて中部が盛り上がっていくことを期待しています。

とにかく暑い日でしたので、参加者のみなさんはビールをととてもおいしそうに飲んでいました。



クリスマスキャロル・ミニコンサート、懇親会



服部智子

6月25日(土)の午後のひととき、昨年で8回をかぞえる恒例のクリスマスキャロル、今回初めてメンバーが集まった「キャロル懇親会」が開かれました。

第一部はいつも指揮と伴奏をお願いしているお二人のコンサート。「夏の思い出」、「サマータイム」など橋爪先生のソプラノが猛暑の疲れを吹き飛ばす一服の清涼剤に。そして安井さんの電子オルガンの演奏はまるでオーケストラのようなスケールの大きさでした。

第二部はお茶とケーキと親睦の時間。今年はタワーズガーデンのイルミネーションがなくなるということで開催をどうするか?などの意見が皆さんから出されました。例えばキャンドル型の明かりを持つなどの暗さを利用したアイデア等が提案されました。このように今年のクリスマスキャロルが新たな形で行われることを皆さん願っています。

最後になりましたが、この会の企画準備された委員の方々、お手伝いいただいた方々、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。



最後の(?) 引越し



奈良昭彦

2001年から、東京(板橋)→ブータン→東京(日野)→セントルシア→京都→名古屋と、ほぼ2年おきに5回の引越しをしました。そして名古屋では、これまたちょうど2年間を母親と同居し、ホンの少し親孝行をして、今年3月はじめに93歳の母を天国に送りました。葬儀とその後の諸事も済ませて、さてどうしようか・・・と。

東京に出て仕事を探すことも考えましたが、ただでさえ就職事情の厳しい時節、高齢者に簡単に仕事が見つかるわけもなし、さりとて今更に建築設計事務所を立ち上げ直すのも無理だろうと観念して、田舎で年金暮らしをするのが良かろうと結論しました。

JICAのシニアボランティアとしてブータン

(山岳国)とセントルシア(島国)に2年づつ暮らしてみても、山に囲まれる暮らしよりも海が見える暮らしが自分は好きだと感得しておりましたから、海が見える田舎に引越すことに決めて終の棲家(生まれてこの方16回も引越しをしましたから、これを最後の引越しにしたい!)探しを始めました。幸い大阪女学院の非常勤講師の仕事は続けさせているので、大阪に通えて海が見える所・・・となると、明石海峡大橋が出来てすっかり便利になった淡路島が最有力候補。ネットで家探しをして、希望通り海の良く見える築24年の中古住宅を見付ける事が出来ました。淡路島の西海岸の中ほど、周囲は本当に何も無いところですよ。

住まいの整備やら大学の授業の準備やらで、淡路に来て早くも3ヶ月が過ぎてしまいましたが、いずれは自給自足を目指して(笑)晴天は農耕・釣魚に精を出し、雨天は読書と思索で自己充電をはかりたい(実は昼寝で明け暮れるかも)と願っています。

住所は下記の通りです。携帯番号、メールアドレスは変わりません。

〒656-1558 淡路市草香北 507-68

YMCA 便り

坂本清則

夏期プログラムの募集が始まっていますが、今年には宿泊を伴うキャンプへの申込みが伸び悩んでいます。震災の影響で子どもを手元から離すことに不安があるのかもしれませんが。

「名古屋青年7・8月合併号」の巻頭で、名古屋野外活動指導者協会の山本徹先生が、時代背景によるキャンプテーマの遷り変わりについて書いておられます。

そのなかで、これからのキャンプは非日常(非常)時体験を通して「生きる力」を育むキャンプが必要と述べておられます。これからのYMCAキャンプの方向性を示唆されたような気がします。

7月23日・24日は日和田の開設ワークが行なわれます。多くの子どもたちに多様な体験を提供できる環境整備のため、ご奉仕よろしくお願い致します。

その他

1. 今月の誕生日

happy birthday

坂口 公美 (6日)

三井 啓子 (17日)

早川 弘美 (27日)

congratulation!

2. 西日本区強調月間

7月度強調月間 Kick-Off EMC-C

メンバー一人ひとりの小さな一歩は、クラブの大きな一歩となるでしょう。新しい自分の為、未来のクラブの為、まず一歩踏み出しましょう!!
大岩 英人 EMC 事業主任(京都グローバル)

3. 例会等出席状況

No.	氏名	6 / 4 第一 例会	5 / 27 第二 例会	6 / 11 -12 西区 大会	6 / 25 キャ ロル	6 / 11 街頭 募金
1	阿部 一雄					
2	荒川 恭次	○	○	○	○	
3	石原 邦利					
4	坂倉 洋	○				
5	坂口 功祐	○				
6	佐藤 壽晃		○			
7	信田伊知郎	○				
8	下村 明子	○	○	○		
9	高田 士嗣	○	○			
10	坂本 清則	○	○		○	
11	服部 庄三	○	○	○	○	
12	早川 政人	○	○	○	○	
13	坂野 清治		○			
14	松原 誠		○		○	
15	三井 秀和		○			
16	吉田 一誠		○	○	○	
17						
	計	9	11	5	6	0

